

平成26年度 第1回合同パトロール(秋田県側)

◎7月26日(土曜日)天気(曇)

白神山地世界遺産地域の第1回合同パトロールを実施しました。

粕毛川源流部の本流と三蓋山、二ツ森の3カ所で行われ、遺産地域巡視員、国、県、町の行政関係者、報道関係者など計32名が参加し、登山道の点検、入山者へのマナー啓発活動、立木の損壊や、立入禁止区域への立ち入りの有無などを確認しました。

◎粕毛川源流部・本流コース班

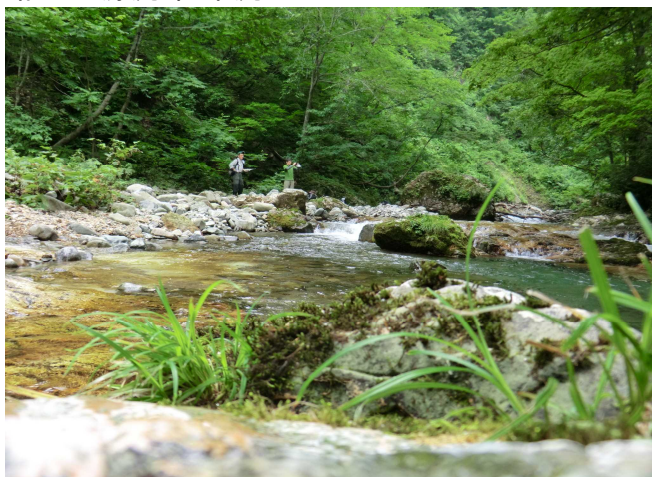
粕毛川源流部・本流コース班、三蓋沢コース班の2班は水沢巡視管理棟を8時40分に出発し、途中休憩をはさみながら2時間ほどで本流と三蓋沢の合流部に到着しました。

本流コース班は、合流部で三蓋沢コース班と分かれ巡視を開始し、折戸沢合流部まで行き、引き返しました。

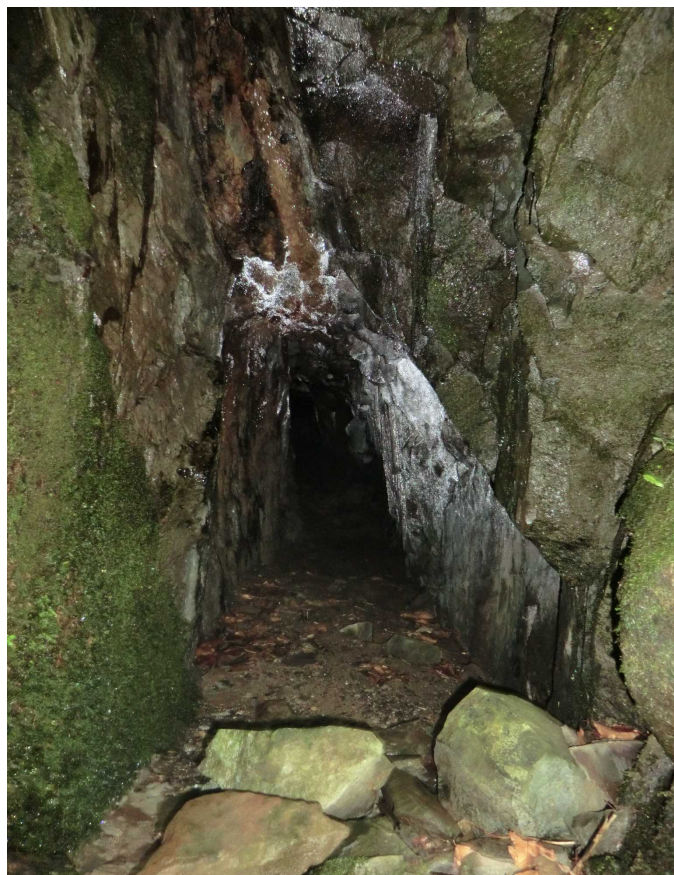
巡視した結果、昨年は本流と三蓋沢の合流部で野営した形跡がありましたが、今年は野営した形跡はありませんでした。そのほか立木の損傷、植物の盗掘、ゴミの投棄などの悪質な行為は見つかりませんでした。



粕毛川源流部・本流コース



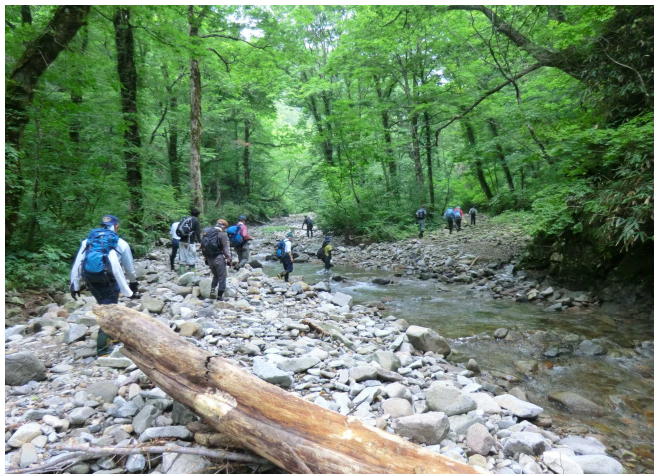
折戸沢との合流部付近



途中、川の横にあった謎のトンネル。10m以上奥に行けるようでした。いつ頃掘られたのかは不明。

◎粕毛川源流部・三蓋沢コース班

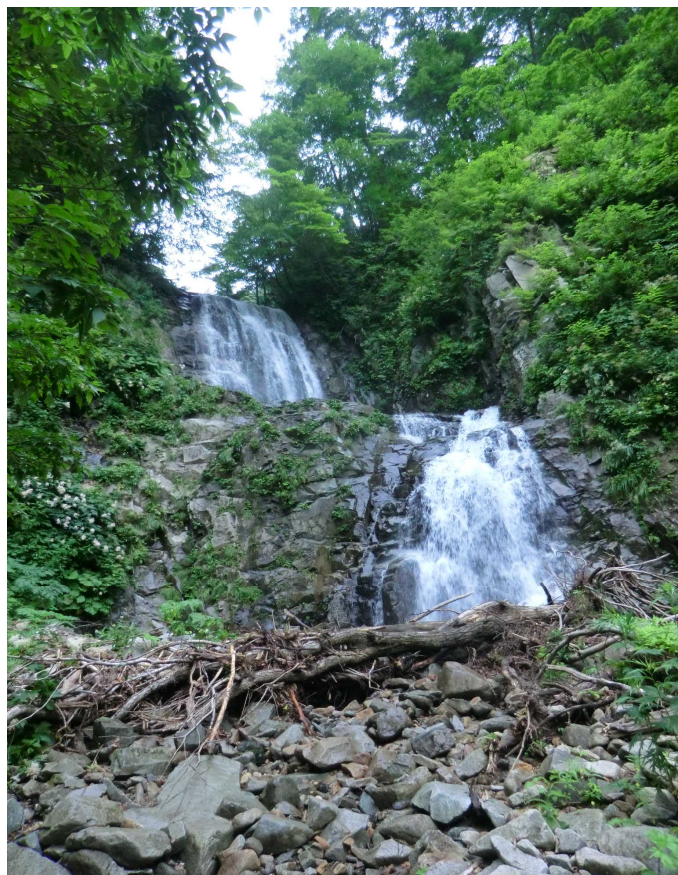
三蓋沢コース班は、合流部から三蓋の滝付近まで行き、引き返しました。
巡視した結果、立木の損傷、植物の盗掘、ゴミの投棄などの悪質な行為は見つかりませんでした。



粕毛川源流部・三蓋沢コース



合流部より1.7km地点



三蓋沢の滝。合流部より2.7km地点。

◎ニツ森コース班

ニツ森コース班は、ニツ森登山口から山頂までを巡視しました。

巡視した結果、立木の損傷、植物の盗掘、ゴミの投棄などの悪質な行為は見つかりませんでした。

巡視後行われた意見交換では「登山道について、所々ササ、灌木等で狭くなっている箇所があるので、広くできれば良い」「木を使って階段状にしている箇所では、アンカーが浮いてきている。また、木に滑り止めを打っている箇所では、釘が出てきて危ない」との意見が出されました。

軽微なササ刈りや釘打ちは巡視の際に随時行うこととし、規模の大きな刈払いは地域連絡会議で検討を行うことにしています。



危険箇所を把握しながら、ゆっくりと登りました。



ニツ森山頂は霧に包まれていました。